

## 2021年度 西南学院大学 免許状更新講習 開設一覧

### 【注意事項】

- ・「子どもの心の理解とその対応－教育相談の基礎から応用まで－」のみ**選択必修領域**の講習です。
- ・対面で実施予定の3講習(会場の欄が”オンライン”となっているもの以外)につきましては、**新型コロナウイルスの感染が拡大し、対面での講習が困難になった場合は講習を中止とさせていただきますので、あらかじめご了承ください。**
- ・オンラインの講習の場合、ご自身のインターネット環境の不具合、および基本的なパソコン操作方法等のお問い合わせには対応できかねますので、**あらかじめご確認のうえお申し込みください。**

講習日	受講対象者	募集人数	講習の名称	講習の概要	到達目標	評価方法	担当講師	会場
2021/8/4 (履修認定試験提出締切8/17)	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 教諭	15人	【選択必修】 子どもの心の理解とその対応－教育相談の基礎から応用まで－	心がどのように成り立ち、人格形成に影響を及ぼすのか概観する。そして、心の危機とは何か、人はどのようにして不適応に陥るのかも講義する。そして、教育相談の基本として、傾聴、受容、共感の基本技法を振り返りどのような効果が子どもたちにもたらされるのか。そして子どもたちをどのように支援していくのかも講義する。また、講師が対応した事例を基に演習を行う。そして最後には支援者の支援を講義する。  ※講義は、Zoomを使用してリアルタイムで行いますので、終日ご都合のつく方のみお申し込みください。	①人格の形成を知る。 ②教育相談の基本を知る。 ③心の支援の基本を知る。 ④支援者のメンタルヘルスについて理解する。	筆記試験を行い、総合的に評価する。	浦田 英範 (人間科学部教授)	オンライン
2021/7/21	中学校・高等学校 教諭(理科)	10人	【選択】身近なサイエンス:身近な生き物を観察する	学校の周辺でも見られる身近な生き物たちに焦点をあてて、その暮らしや生き方(生態)を調べる。具体的には、室内でノラネコの生態や調査法を学んだのち、実際に屋外(主に西新商店街付近)にて、ノラネコの個体識別や追跡等のフィールドワークを行う。また、班に分かれてグループワークを行うこともある。外を歩きまわられる靴や服装(雨天には雨具)、帽子等が必要。なお、大雨や台風などの荒天の場合は、別メニュー(顕微鏡による微生物の観察等)に変更することもある。  ※対面での実施が困難な場合は中止とさせていただきます(別日の日程はなし)ので、ご理解のうえ、お申し込みください。	①フィールドワークという予測不能な現場においても、状況を的確に判断し、調査等を遂行できる。 ②グループワークにおいて、メンバーと協力しながら目的や課題を達成することができる。 ③フィールドでの断片的なデータを元に、全体像をイメージすることができる。 ④上記の事項を子供達が達成できるよう、授業の計画・実施、および指導を行うことができる。	筆記試験、あるいはグループごとのプレゼンを行い、総合的に評価する。	山根 明弘 (人間科学部教授)	理科実験室 (5-301)
2021/7/29	小学校・中学校 教諭・養護教諭	15人	【選択】子ども虐待に対して学校でできる予防と対応	子ども虐待は毎年、過去最大を更新しており、その被害児は小学生以上で過半数を占める。日々子どもに接している教員は、虐待の発見だけでなく、その予防と虐待発見時の対応が迫られている。 一方、教員の多くは養成課程で子ども虐待についての詳しい内容を学ばないばかりか、最新の関係機関の動向についても詳しくないと推測される。 そのため本講習では、予防から発見、その後の関係機関との連携について講義とグループワークを交えて総合的・実践的に学ぶ。  ※対面での実施が困難な場合は中止とさせていただきます(別日の日程はなし)ので、ご理解のうえ、お申し込みください。	①子ども虐待の現状を知る ②児童、生徒、保護者に向けて教員ができる虐待予防を理解する ③虐待の発見と学校での対応ができる ④子どもと家族支援のための機関の役割を理解する	筆記試験を行い、総合的に評価する。	安部 計彦 (人間科学部教授)	西南コミュニティーセンター 2階会議室
2021/8/6	小学校・中学校・高等学校 教諭	15人	【選択】農山漁村にみる文化としての自然環境	自然環境は、人間にとって脅威でもあり、豊かな恵みを与えてくれる存在でもあります。本講習では、農山漁村の暮らしを事例に、単なる物理的存在としてではなく、文化としての自然環境について、人々と環境との関係や自然観をとおして考えていきます。教科としては、小学校生活科・社会科、中学校社会科、高校地歴科と関係する内容となります。また、身近な地域の学習についてのヒントとなるような材料を提供したいと考えています。  ※対面での実施が困難な場合は中止とさせていただきます(別日の日程はなし)ので、ご理解のうえ、お申し込みください。	農山漁村に居住する人びとの生活者としての視点(特に生業活動)をとおして、身近な地域の自然環境と人間活動の関わりについて理解する。	筆記試験を行い、総合的に評価する。	藤永 豪 (人間科学部教授)	西南コミュニティーセンター 2階会議室
2021/7/19～7/21 (履修認定試験提出締切7/29)	中学校・高等学校 教諭(英語)	15人	【選択】英語教育のためのユーモア能力研究入門	外国語でユーモアを理解するためには「ユーモア能力」の習得が不可欠です。本講習ではまず「ユーモア能力」とは何か、について講義を行い、実際に英語ユーモアの代表的な例を取り上げながら「ユーモア能力」がどのように英語のユーモア理解に作用しているのか解説します。後半では「英語ユーモア能力」を英語学習者に学習させる可能性および実施方法について、特に中高の英語教育に焦点を当てて検討します。講習は英語で行われます。  ※講義は、7月19日(月)から7月21日(水)午前までオンデマンド講義、7月21日(水)午後にリアルタイムでのオンライン講義(Zoomもしくはwebexを使用)を行いますので、このスケジュールでご都合のつく方のみお申し込みください。	①様々なユーモア理論および「ユーモア能力」について理解する。 ②実際に「ユーモア能力」を用いてユーモア分析を行う。 ③中高の英語教育現場において、英語学習ツールとしての「英語ユーモア能力」学習の可能性を探り、その利点と課題を考察することができる。	筆記試験を行い、総合的に評価する。	リチャード ホドソン (外国語学部教授)	オンライン
2021/7/23～8/1 (履修認定試験提出締切8/6)	幼稚園・小学校 教諭・養護教諭	15人	【選択】子どもと家族を支える教員の役割－福祉的視点からの再考－	子どもと家族の今日的課題について福祉的視点から理解を深め、教員としての役割を再考することを目指す。講習では、児童虐待、子どもの貧困、発達障害等の児童福祉問題の現状と課題および支援の実践について、ソーシャルワークの知識・技術をふまえて概説する。また、具体的な事例をもとに、グループでの検討を行う。	①子どもと家族の今日的課題を理解し、教員の役割を再考することができる。 ②教育と福祉の連携の可能性を探求し、教員の専門性を考察することができる。 ③グループワークに積極的に参加し、個々の教育上の課題を明確化し、ソーシャルワークの知識を教育支援に活かす可能性を探ることができる。	筆記試験を行い、総合的に評価する。	山本 佳代子 (人間科学部教授)	オンライン

2021/7/30～ 8/6 (履修認定試験提出締切 8/17)	中学校・高等学校 教諭 (体育科)	15人	【選択】体育科教育における教材 づくり講座	体育科教育における教材づくりのポイントについて概説しながら、個別、グループでのワークを通して、受講者が実践している教材の見直しを図る。後半は、参加者同士でのリフレクションを基に更に修正していく。  ※講義は一部の時間帯でZoomもしくはwebexを使用し、以下のスケジュールで実施いたしますので、それぞれの日程で確実にご都合のつく方のみお申し込みください。 7月30日(金)午前:オンライン講義【リアルタイム】90分 7月30日(金)午後:オンデマンド講義、課題作成(8月3日提出締切) 8月4日(水)午前:オンライン講義【リアルタイム】90分 8月4日(水)午後:オンデマンド講義、課題作成(8月6日提出締切)	①体育の単元構造を包括的に理解できる。 ②教材づくりの要点を理解できる。 ③児童・生徒の積極的な学習参加を促す教材が作成できる。	任意の単元の教材を作成し、プレゼンテーションの内容を総合的に評価する。	田原 亮二 (人間科学部准教授)	オンライン
2021/8/2 (履修認定試験提出締切 8/5)	中学校・高等 学校教諭(英語)	15人	【選択】英語教育におけるクリティ カル・シンキング養成講座	中高の英語教育において、互いに平等な立場でディスカッションし、物事を多角的・多面的に吟味し見定めていく力(いわゆる「クリティカル・シンキング」)を育成する必要性が高まっています。この講習では、アメリカ文学の短いテキストを英語教材として用いて、生徒の語学力と文化・文学への理解を高めつつ、生徒同士の対話を促す方法の具体例を示します。また、授業を民主的に運営し、生徒の批判的思考力を養成する際の問題点を話し合い、ディスカッション後の結論の引き出し方と生徒に対する評価方法を考えます。  ※講義は、一部の時間帯でZoomあるいはGoogle Meetを使用してリアルタイムで行いますので、8月2日(月)終日ご都合のつく方のみお申し込みください。また、Web上での講義やディスカッションの様子を録画し、録画ビデオを参加者全員で共有し、授業後の復習、あるいは学会や報告会等の資料として使うことができますようにします。この条件に合意できる方のみお申し込みください。  ※以下の教材を使用します。受講を希望される方は、予めご購入いただきますようお願いいたします(費用は各自でご負担ください)。 使用教材: アメリカ詩から学ぶアメリカ文化(Understanding American Poetry) 藤野功一 / C.S. Pugh / Matt Theado / 高橋美知子 著 英宝社 2,000円+税 ISBN: 978-4-269-07015-8	①アメリカ文学の展開について理解し、短い文学作品を用いて英語教育に応用可能な比較、分析を行う。 ②クリティカル・シンキングの意義を理解し、授業でも応用可能な生徒同士のディスカッションを促す方法を身につける。 ③生徒のクリティカル・シンキングを養成し、授業内での民主的活動を実現するためのTeaching Philosophyを書き、それを具体的なメソッドと結びつける。	筆記試験を行い、総合的に評価する。	藤野 功一 (外国語学部教授)	オンライン
2021/8/2～ 8/6 (履修認定試験提出締切 8/17)	小学校 中学校 高等学校 特別支援学校教 諭	15人	【選択】学校の危機管理の方法と 課題	学校の危機管理は管理職が行うものという認識がなされている。しかし、多くの場合最前線で学校の危機を防止し、またその影響を最小限に抑制し、子どもたちの安全を守るのは教員であり、このため管理職のみならず教員もまた学校の危機管理を担う一員となる必要がある。この講習では学校の危機管理に関する法令や概念の基礎を説明するとともに、危機の種類や対応方法を講義し、自校の危機管理マニュアルを批判的に点検する目を養うようにする。	①学校の危機管理に関する法令を理解する。 ②学校の危機管理の基本について理解する。 ③学校の危機の種類と対応方法について理解する。 ④自校の危機管理マニュアルを批判的な視点を持ち点検することができる。	筆記試験を行い、総合的に評価する。	雪丸 武彦 (人間科学部准教授)	オンライン
2021/8/2～ 8/6 (履修認定試験提出締切 8/17)	中学校・高等学校 教諭(英語)	15人	【選択】英語音声の習得メカニズ ムと教授法について	英語習得(主に音声)の認知メカニズムと指導法について、理論的・実践的な側面から検討する。まず、英語母語話者における英語の理解・習得プロセスについて概観し、私たち第二言語学習者の場合との比較を行う。その知見をもとに、どのような学習法をどのように指導すれば、生徒の音声習得に効果的なのかを検討する。特に、シャドーイングを取り上げ、その効果や指導・学習の際の注意点について検討する。	①日本語・英語音声の基本的な相違を確認したうえで、英語教育へ応用することが出来る。 ②ことばを習得する認知プロセスについて理解を深め、英語教育へ応用することが出来る。 ③シャドーイングがリスニングプロセスに及ぼす影響について理解し、英語教育へ応用することが出来る。	レポートを行い、総合的に評価する。	中西 弘 (外国語学部教授)	オンライン
2021/8/3 (履修認定試験提出締切 8/17)	小学校・中学校・ 特別支援学校教 諭	15人	【選択】特別支援教育を必要とす る児童生徒の理解と支援	近年特別支援教育の対象となる子どもが増えています。本講習では特別支援教育の対象の中でも主に発達障がいを取り上げ、発達障がいの各種障がいの特性、行動に焦点を当てた実態把握の方法や行動面の問題の捉え方、支援の考え方について解説します。また、事例を取り上げながら具体的な支援アイデアや教材等について検討します。  ※講義は、一部の時間帯でZoomもしくはwebexを使用してリアルタイムで行いますので、終日ご都合のつく方のみお申し込みください。	①発達障がいに含まれる主な障がいの特性を理解する ②行動面に焦点を当てた実態把握の方法や問題の捉え方を理解する ③児童生徒の実態や行動特性に適した支援の考え方を理解する ④上記の項目を活用して、事例に適した支援を考えることができる	筆記試験を行い、総合的に評価する。	倉光 晃子 (人間科学部准教授)	オンライン